

平成23年度事業報告について

1 調査研究事業

(1) 研究大会（佐賀大会）

- 趣 旨 全国の公立文化施設の職員が一堂に会し、当面する諸課題について研究討議することにより、施設の円滑な運営と積極的な活動に資するとともに、地域の芸術文化の振興を図る。
- 主 催 社団法人全国公立文化施設協会、九州公立文化施設協議会、佐賀県公立文化施設連絡協議会
- 後 援 文化庁、佐賀県、佐賀市
- 助 成 財団法人 全国税理士共栄会文化財団
- 期日・会場 平成23年5月26日（木）：佐賀市文化会館
平成23年5月27日（金）：佐賀市文化会館
- 参加者 公立文化施設の関係職員、地方公共団体文化行政担当者、その他公立文化施設の事業及び運営に関心のある者等 300名

研究大会日程表

第1日

月 日	内 容	時 間	会 場
5月26日 (木)	(1) 分科会 (3部会個別討議)	15:20～17:30	イベントホール 中ホール 大ホール
	第1分科会 (業務管理部会) テーマ：「地域の文化芸術を育てる運営組織を考える」 ー指定管理者制度の可能性と限界ー		
	第2分科会 (自主文化事業部会) テーマ：「地域文化をリードする元気なホール PARTⅢ」		
	第3分科会 (技術部会) テーマ：「公立文化施設における劇場・ホールの管理運営の現状と課題」～今後の方向性を探る～PART II		
	情報交換会	18:00～19:30	ホテル リタレ創世

第2日

月 日	内 容	時 間	会 場
5月27日 (金)	(2) 分科会総括 (3分科会からの報告)	9:20～9:50	大ホール
	(3) 文化講演 演題 「幕末佐賀藩の近代化」 講師 佐賀伝承遺産研究会 会長 土師 俊資 氏	10:00～11:00	
	(4) 地元伝統芸能の公演 「琵琶のふるさと九州～薩摩琵琶・肥後琵琶・筑前琵琶～」	11:10～11:45	
	閉 会 式	11:50～12:00	

協賛事業 「協賛企業4社による公立文化施設関係機器、保険等の展示及び案内」

日 時 平成23年5月26日（木）～27日（金）

会 場 佐賀市文化会館大ホールホワイエ

(2) 常設委員会活動状況

I 業務管理委員会

1 会議開催状況

第1回 平成23年5月25日 (水) 佐賀市文化会館 7施設10名

- 1 平成23年度研究大会(業務管理部会)について
- 2 その他

第2回 平成23年7月28日 (木) 銀座ブロッサム 9施設13名

- 1 平成23年度研究大会(業務管理部会)の研究テーマについて
- 2 平成23年度「現況調査」について
- 3 その他

第3回 平成23年11月9日 (水) 東京文化会館 9施設12名

- 1 平成24年度研究大会(業務管理部会)の研究テーマについて
- 2 平成23年度「現況調査」について
- 3 その他

第4回 平成24年2月14日 (火) 東京文化会館 8施設11名

- 1 平成24年度研究大会(業務管理部会)の研究テーマについて
- 2 平成23年度「現況調査」の報告書発行について
- 3 その他

2 活動状況

- (1) 委員会を年4回開催
- (2) 研究大会分科会の開催
- (3) 平成23年度公立文化施設現況調査の内容検討と実施及び報告書発行

3 平成24年度活動計画

- (1) 委員会を年4回開催
- (2) 研究大会分科会の開催
- (3) 平成25年度公立文化施設現況について

II 自主文化事業委員会

1 会議開催状況

第1回 平成23年5月25日（水） 佐賀市文化会館 12施設20名

<議案・報告>

- (1) 平成23年度全公文協研究大会第2分科会自主文化事業部会について
- (2) 平成23年度自主文化事業委員会事業計画について
- (3) 平成23年度全公文協統一企画“松竹大歌舞伎”公演について（報告）

第2回 平成23年7月28日（木） 銀座ブロッサム 11施設15名

<議案・報告>

- (1) 平成23年度全国調査（22年度実施の自主事業と冠公演等）の実施について
- (2) 平成24年度全公文協 研究大会分科会“自主文化事業部会”について
- (3) 平成24年度全公文協 統一企画“松竹大歌舞伎”希望調査について（報告）

第3回 平成23年11月9日（水） 東京文化会館 12施設17名

<議案・報告>

- (1) 平成23年度全国調査（22年度実施の自主事業及び冠公演等）の調査結果について
- (2) 平成24年度全公文協 研究大会分科会“自主文化事業部会”について
- (3) 平成24年度全公文協 統一企画“松竹大歌舞伎”希望調査結果について（報告）
- (4) 平成23年度全公文協 統一企画“松竹大歌舞伎”公演結果について（報告）

第4回 平成24年2月14日（火） 東京文化会館 11施設15名

<議案・報告>

- (1) 平成24年度自主文化事業委員会事業計画について
- (2) 平成24年度全公文協 総会・研究大会分科会“自主文化事業部会”について
- (3) 平成23年度全公文協 統一企画“松竹大歌舞伎”公演結果及び平成24年度公演日程（予定）について（報告）
- (4) 平成23年度全国調査（22年度実施の自主事業&冠公演等）について（報告）
- (5) 平成24・25年度の自主文化事業委員会役員館について（報告）

2 活動状況

① 全国調査の実施

- (1) 平成22年度実施の自主文化事業実施状況調査（担当館：鳥取県立県民文化会館）
- (2) 平成22年度実施の冠公演事業等実施状況調査（担当館：岩手県民会館）
- (3) 平成23年度版-22年度実施分-全国集計表作成（担当館：三重県総合文化センター）
全国集計表の全公文事務局への納品日／平成24年3月26日（1,500部）

② 平成23年度全国公文協“研究大会自主文化事業部会第2分科会”の実施

- ・ 開催日時 平成23年5月26日（木）15:20～17:30 佐賀市文化会館
- ・ 研究テーマ「地域文化をリードする元気なホール PARTⅢ」
総合司会 本田 熊本県立劇場事務局次長兼企画事業課長
- ・ 事例発表館と発表テーマ

- (1) 徳之島町文化会館「地方（離島）ホールの使命と課題」
- (2) 盛岡劇場「劇場とまちが育てる演劇人、演劇人が育てる劇場とまち」
- (3) 香川県県民ホール「民間企業的発想による効率的運営」

③ 平成23年度全国公文協統一企画「松竹大歌舞伎」公演に関する報告

※平成23年度公演について、東日本大震災の影響により、東コースと中央コースが中止になりました。

- ・ 西コース
 - (1) 館数：20館（36公演）
 - (2) 期間：平成23年8月30日～9月25日（21日間）
 - (3) 演目：①雨の五郎 ②義経千本桜
 - (4) 主な出演者：片岡仁左衛門、片岡秀太郎、坂東彌十郎、片岡孝太郎、片岡愛之助、坂東薪車、市川高麗蔵、坂東竹三郎
- ・ 平成24年度全国公文協統一企画「松竹大歌舞伎」公演希望調査
公演実施計画館：（①東コース：25館、②中央コース：23館、③西コース：21館）

3 平成24年度委員会活動計画

- ① 会議の開催
 - ・ 自主文化事業委員会の開催（年4回）
- ② 活動計画
 - (1) 全国調査の実施
 - ・ 平成23年度実施分自主文化事業実施状況調査（担当：副委員長館）
 - ・ 平成23年度実施分冠公演事業等実施状況調査（担当：副委員長館）
 - ・ 集計表～平成24年度版～発行（担当：委員長館）
 - (2) 平成24年度全公文協“研究大会 第2分科会”の開催
 - ・ 開催日時 平成24年5月24日（木）14:30～17:00 鳥取県立県民文化会館
 - ・ 研究テーマ「地域文化をリードする元気なホールPARTIV」
総合司会 大野 西条市総合文化会館事務職員
 - ・ 事例発表館と発表テーマ
 - 1) 大村市体育文化センター「地域が輝く、プロオケを育てる母の奮闘記」
 - 2) 喜多方プラザ文化センター「地域と創造団体とホールが育てたフェスティバル」
 - 3) 島根県民会館「地域文化力向上をめざして
～島根方式のミュージカルと映画祭～」
- ③ 平成24年度 歌舞伎に関する小委員会からの報告
 - ・ 平成24年度公文協統一企画“松竹大歌舞伎”公演実施結果集計
 - ・ 平成25年度公文協統一企画“松竹大歌舞伎”公演希望調査
（担当館：神戸文化ホール）

Ⅲ 技 術 委 員 会

1 会議開催状況

- 第1回 平成23年5月25日（水）佐賀市文化会館3階研修室2 8施設13名
- ①平成22年度全国公立文化施設協会技術委員会行事及び事業報告について
 - ②平成22年度全国公立文化施設協会技術委員会決算報告について
 - ③平成23年度研究大会の技術部会について
 - ④平成23年度全国公立文化施設協会技術職員研修会について
 - ⑤提出議題について
- 第2回 平成23年7月28日（木）銀座ブロッサム7階ジャスミン 10施設15名
- ①平成23年度全国公立文化施設協会第1回技術委員会の報告について
 - ②平成23年度全国公立文化施設協会ブロック別技術職員研修会実施状況について
 - ③平成23年度全国公立文化施設協会技術職員研修会について
 - ④平成24年度研究大会テーマについて
- 第3回 平成23年11月9日（水）東京文化会館中会議室NO.2 11施設15名
- ①平成23年度全国公立文化施設協会第2回技術委員会の報告について
 - ②平成23年度全国劇場・音楽堂等技術職員研修会について
 - ③平成24年度研究大会（鳥取大会）について
 - ④提出議題について
- 第4回 平成24年2月14日（火）東京文化会館中会議室NO.2 11施設15名
- ①平成23年度全国公立文化施設協会第3回技術委員会の報告について
 - ②平成23年度全国公立文化施設協会ブロック別技術職員研修会実施報告について
 - ③平成23年度全国劇場・音楽堂等技術職員研修会の開催について
 - ④平成24年度研究大会（鳥取大会）について

2 活動状況

- ①平成23年度研究大会技術部会の企画実施
- ②平成23年度全国劇場・音楽堂等技術職員研修会の企画参加及び実施協力

3 平成24年度委員会活動計画

- ①技術委員会の開催（4回）
- ②平成24年度研究大会技術部会の企画実施
- ③平成24年度全国劇場・音楽堂等技術職員研修会の企画参加及び実施協力
- ④その他、委員会で随時検討実施

2 研修事業

- (1) 平成23年度全国・ブロック別公立文化施設アートマネジメント研修会
(6 文化庁委託事業の項参照)
- (2) 平成23年度全国・ブロック別公立文化施設技術職員研修会
(6 文化庁委託事業の項参照)
- (3) 都道府県公文協が主催する研修会との共催 実績：24 都道府県 (26 事業)

3 中小規模館対策特別委員会

(1) 日時 平成23年11月14日(月)・15日(火)

(2) 会場 ① 会議・意見交換 横浜市磯子区民文化センター(杉田劇場)
② 視察 横浜市磯子区民文化センター(杉田劇場)

(3) 趣旨

社団法人全国公立文化施設協会会員の2/3を占める「中小規模館」(座席定員999人以下)は、地域の芸術文化振興の拠点としての役割を果たすべく、少ない職員、少ない予算を有効に活用して、施設の利用率向上、自主公演事業の内容充実、市民の芸術文化活動への支援等に尽力しているが、3月11日に発生した東北地方を中心に発生した東日本大震災をはじめ効率性、採算性が求められ、事業の見直し等、かつてない様々な課題に直面している。

こうした中、公立文化施設として特色ある運営及び事業を展開し、かつ、中小規模館が抱える課題の解決に向けて積極的に取り組んでいる中小規模館から委員を選出し、本課題についてアートマネジメントの専門家を交えて協議、情報交換を行うことにより転換期を迎えている全国の中小規模館の課題解決の一助となり効果的な管理運営の展開、活性化に資する。

(4) 議題 「リスクに克つ！」～災害をはじめ館の運営、その他 館で働くにあたって
さまざまなリスクに どう対応するのか、しているのか

(5) 内容

平成23年11月14日(月)

委員による所属館の運営、事業等についての現状と課題についての報告
協議題についての話し合い

平成23年11月15日(火)

横浜市磯子区民文化センター(杉田劇場) 見学

(6) 委員

高橋 一夫	(北海道	釧路市生涯学習センター)
清水 忠行	(宮城県	加美町中新田文化会館)
高木 正兆	(神奈川県	杜のホールはしもと)
山田 理平	(石川県	七尾市中島文化センター)

照山 秀人 (大阪府 大阪府立労働センター)
竹久 保 (岡山県 勝央文化ホール)
山口 宇作 (佐賀県 伊万里市民センター)
間瀬 勝一 (公立文化施設活性化事業アドバイザー)
坪能 克裕 (公立文化施設活性化事業アドバイザー)

4 情報提供事業

(1) 全国公文協通信の発行

第30号 (平成23年7月28日発行/発行部数3,100)

第31号 (平成24年2月6日発行/発行部数2,000)

(2) 「全国公立文化施設協会ホームページ」(<http://zenkoubun.jp>) による情報発信

① (社)全国公立文化施設協会の紹介 (定款、役員名簿、会計報告、事業内容等)

② 発行資料の紹介 (全国公立文化施設名簿、全国公文協通信、公演事業資料等)

③ 指定管理者制度関連情報

④ 文化庁委託事業 (公立文化施設活性化事業)

⑤ リンク (文化庁、会員施設、芸術文化団体、自治体、賛助会員等のホームページ)

⑥ 公立文化施設データベース (施設検索、改修実績検索)

⑦ 平成23年度中のアクセス数 209,159件

(3) 「全国公文協情報フォーラム」(メールマガジン) による情報発信

第1号 (平成23年8月10日発行)

第2号 (平成23年9月13日発行)

第3号 (平成23年10月13日発行)

第4号 (平成23年11月15日発行)

第5号 (平成23年12月13日発行)

第6号 (平成24年1月12日発行)

第7号 (平成24年2月10日発行)

第8号 (平成24年3月9日発行)

(4) 芸術文化振興行政及び公立文化施設の運営、管理等に関する情報の収集と提供

(5) 公立文化施設、舞台芸術に関する情報資料の収集と提供

5 公立文化施設支援事業

平成23年度 全国公文協統一企画「松竹大歌舞伎」公演

(1 調査研究事業-(2)常設委員会活動状況-II 自主文化事業委員会の項参照)

東コース 東日本大震災の影響により中止

中央コース //

西コース (1) 館数: 20館 (36公演)

- (2) 期間：平成23年8月30日～9月25日（21日間）
 (3) 演目：①雨の五郎 ②義経千本桜
 (4) 主な出演者：片岡仁左衛門、片岡秀太郎、片岡孝太郎、片岡愛之助 他

6 文化庁委託事業

I 「地域の劇場・音楽堂等の活性化による地域文化力の発信・交流の推進」

(1) 「芸術文化情報提供事業」

- ①劇場・音楽堂等及び国内の文化芸術の振興に関する情報、資料の収集・提供
 訪問者への直接対応の他、ホームページやメルマガ、電話、FAX等を活用し、幅広く情報を提供
- ②劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援
- ア. 支援員の派遣
 自主事業の企画・実施、施設の管理・運営等に関する専門家を派遣し、指導や助言を行うことにより、劇場・音楽堂等の活性化を支援する。（ ）内は前年度実績
- | | | |
|----------------|------|-------|
| 支援員を派遣した公立文化施設 | 31施設 | (21) |
| 派遣延べ日数 | 89日 | (116) |
| 派遣した支援員実数 | 15名 | (13) |
- イ. 相談対応
 芸術文化活動にかかる相談について、電話、メール、直接対応等による相談を受け、相談者と専門家をつなぐ。
- ウ. FAQの作成
 ア、イにより集められた問合せや対応をまとめ、ホームページに掲載
- ③「ハンドブック」の編集・発行
 劇場・音楽堂等における施設運営、人材育成等に活用するため、「アートマネジメントハンドブック」を編集、発行
 東日本大震災を受け、被災地からの報告、公立文化施設被災館の開閉状況等の調査、報告等を「リスクマネジメントハンドブック」として編集、発行

(2) 「研修事業」

- ①アートマネジメント研修（ ）内は前年度実績
- ア. 全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会
- | | |
|------|---------------------------------------|
| 期日 | 平成24年2月15日(水)～17日(金) |
| 会場 | 国立オリンピック記念青少年総合センター |
| テーマ | アートの力～明日への第一歩 |
| 内容 | 基調講演「日本の再生とアートマネジメントの役割」など、13プログラムを実施 |
| 参加者数 | 654名 (687 含フェア) |
- イ. ブロック別劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会
 劇場・音楽堂等の若手職員(経験3年以内)を対象とし、公立文化施設の活性化、地域の芸術文化の振興を図る
- | | |
|-------|--------------|
| 会場 | 全国7地区10施設で行う |
| 参加者総数 | 507名 (652) |

②技術職員研修 ()内は前年度実績

ア. 全国劇場・音楽堂等技術職員研修会

期日 平成24年3月7日(水)～9日(金)
会場 沖縄県南城市文化センター・シュガーホール
テーマ 音響・照明「舞台技術総合研修」
内容 会館勤務とクリエイティビティとの関わり
参加者数 70名 (91)

イ. ブロック別舞台技術職員研修会

舞台技術初任者を対象とし、劇場・音楽堂等の舞台技術に必要な共通技能研修を実施
会場 全国7地区7施設で行う
参加者総数 361名 (439)

③劇場・音楽堂等スタッフ交流研修

他の劇場・音楽堂等での実務研修や、指導者の招へい等、劇場・音楽堂等における
人材の交流研修をモデル事業として実施
モデル数 3件 (4施設)

II 文化芸術による復興推進コンソーシアム構築に係る事業

1 目的

文化芸術関係団体(者)が連携協力体制(コンソーシアム)を構築することにより、文化芸術による復興への取り組みを推進する。

2. 業務の期間 平成23年10月1日から平成24年3月31日まで

3. 業務実施結果

(1) 人的・組織的ネットワークの構築

コンソーシアム及び各事業に関する企画等の実施・検討等を行う会議等の開催、コンソーシアムの構築及び関連事業の実施に向けて運営の検討等を行うとともに、事務局としての活動を行い、実践的にその効果を検証した。

① 企画調整会議、事業推進会議等による事業方針、内容等の検討

② コンソーシアム設立準備委員会の設立と開催

③ コンソーシアム広報パンフレット(呼びかけ文)の作成と配布

④ コンソーシアム設立記者会見

平成24年3月13日 午後1時～1時45分 会場 東京国立博物館 平成館 小講堂

⑤ コンソーシアム事務局の設置運営 (社)全国公立文化施設協会内 分室 芸団協 芸能花伝舎内

(2) 情報ネットワーク及びデータベースの構築

(3) 被災地の文化芸術活動へのニーズの情報収集・発信

(4) 文化芸術に関する被災地の被害状況及び復興支援に関する調査研究

(5) 被災地での文化芸術活動の支援事業

① 「文化芸術による復興推進コンソーシアム」設立シンポジウムの開催

テーマ 「文化 芸術を復興の力に」

平成24年3月13日(火) 14:00-16:30 会場 東京国立博物館「平成館・大講堂」 200名参加

② 支援事業

1) 仙台会場「鎮魂と未来・希望」 平成24年3月10日(土)、11日(日)

2) 陸前高田会場「鎮魂と復耕～音楽とともに」 平成24年3月11日(日)

3) 小名浜会場「小名浜ミュージックパフォーマンスフェスタ」 平成24年3月25日(日)

(6) コンソーシアムの活動を支える財政基盤の構築 調査報告書作成

7 理事会

第1回 平成23年5月25日(水) 佐賀市文化会館 イベントホール (佐賀市日の出 1-21-10)

- 1 大賀典雄会長ご逝去のため、指名順位第1位の田村孝子副会長が定款第13条2項の規定により会長職務代理者に就任したと報告された。
- 2 理事会等会議規程により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
- 3 理事現在数25名、出席理事16名、代理出席者への委任3名、常務理事への委任理事6名、計25名で定足数を満たし、本理事会が有効に成立していることを確認した。
- 4 議事録署名人として、葉山完治理事(熊本県立劇場)と青山勝美理事(深川市文化交流ホール)の2名を選出。
- 5 次の事項の審議がなされ、異議なく決議された。
 - (1)平成23年度第1回定期総会提出議案について
 - ① 第1号議案 平成22年度事業報告について
 - ② 第2号議案 平成22年度会計決算報告並びに会計監査報告について
 - ③ 第3号議案 役員の退任に伴う新役員の選任について
 - ④ 第4号議案 定款の変更について
 - (2)新規入会申込みの承認について(正会員入会施設12施設、賛助会員1団体)
- 6 次の事項の報告がなされた。
 - ① 各地区協議会からの報告
 - ② 三委員会からの報告
 - ③ 東日本大震災被災施設における会費の支払い猶予について
 - ④ 東日本大震災に伴う義援金について
 - ⑤ 東日本大震災における公立文化施設の被害状況について
 - ⑥ 平成24年第1回定期総会・研究大会(鳥取大会)について

第2回 平成23年7月28日(木) 東京都中小企業会館9階 講堂

- 1 理事会等会議規程により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
- 2 理事現在数25名、出席理事21名、代理出席者への委任1名、常務理事への委任理事3名計25名で定足数を満たし、本理事会が有効に成立していることを確認した。
- 3 議事録署名人として、川村順一理事(北海道立道民活動センター)と山田俊明理事(山梨県立県民文化ホール)の2名を選出。

- 4 次の事項の審議がなされ、異議なく決議された。
 - (1)新規入会申込みの承認について（正会員入会施設 5 施設）
 - (2)東日本大震災被災施設における平成 23 年度社団法人全国公立文化施設協会会費の免除について（平成 23 年度第 2 回定期総会第 5 号議案）
- 5 次の事項の報告がなされた。
 - ① 各地区協議会からの報告
 - ② 三委員会からの報告
 - ③ 後援名義等の使用承認について
 - ④ 支部設置（案）および公益法人移行について
 - ⑤ 東日本大震災関係について
 - ⑥ 平成 23 年度の主な事業について

第3回 平成 23 年 11 月 9 日（水） 東京文化会館 大会議室

- 1 理事会等会議規程により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
- 2 理事現在数 25 名、出席理事 21 名、常務理事への委任理事 4 名、計 25 名で定足数を満たし、本理事会が有効に成立していることを確認した。
- 3 議事録署名人として、北川昌宏理事（愛知芸術文化センター）と池田秋彦（香川県民ホール）の 2 名を選出。
- 4 次の事項の審議がなされ、異議なく決議された。
 - (1)新規入会申込みの承認について（正会員入会施設 4 施設、賛助会員 1 団体）
 - (2)（社）全国公立文化施設協会支部規定（案）の制定及び同協会支部経理事務処理要領（案）の審議について（一部修正のうえ可決）
 - (3)（社）全国公立文化施設協会正会員の会費の改定（案）について（平成 23 年度第 2 回定期総会第 6 号議案）
- 5 次の事項の報告がなされた。
 - ① 各地区協議会からの報告
 - ② 三委員会からの報告
 - ③ 平成 24 年度第 1 回定期総会・研究大会（鳥取大会）概要について
 - ④ 後援名義等の使用承認について
 - ⑤ 平成 23 年度文化庁委託事業について
 - ⑥ 公益法人移行スケジュールについて
 - ⑦ 東日本大震災による被災館への復興支援金の募金結果について
 - ⑧ 仮称「劇場法」関係について

第4回 平成 24 年 2 月 14 日（火） 東京文化会館 4 階 大会議室

- 1 理事会等会議規程により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
- 2 理事現在数 25 名、出席理事 21 名、代理出席者への委任 2 名、常務理事への委任 2 名、計 25 名で定足数を満たし、本理事会が有効に成立していることを確認した。
- 3 議事録署名人として、大嶋欣也理事（岡山市民会館）と今村光一理事（青森市文化会館）の 2 名を選出。
- 4 次の事項の審議がなされ、異議なく決議された。
 - (1)平成 23 年度第 2 回定期総会提出議案について
 - ① 第 1 号議案 平成 23 年度事業計画の一部変更（案）について

- ② 第2号議案 平成23年度収支補正予算(案)について
 - ③ 第3号議案 平成24年度事業計画(案)について
 - ④ 第4号議案 平成24年度収支予算(案)について
 - ⑤ 第7号議案 役員欠員に伴う新役員の選任(案)について
- 5 次の事項の報告がなされた。
- ① 各地区協議会からの報告
 - ② 三委員会からの報告
 - ③ 平成24年度第1回定期総会・研究大会(鳥取大会)について
 - ④ 後援名義等の使用承認について
 - ⑤ 公益法人定款(案)について
 - ⑥ 役員報酬規程(案)について
 - ⑦ 会員規程(案)について

8 総会

第1回

期日 平成23年5月26日(木)

会場 佐賀市文化会館 2階大ホール(佐賀市日の出一丁目21-10)

- 1 開会式 午後1時~1時20分 松本常務理事が開会を宣した。
- 2 総会
 - (1) 出席正会員の互選により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
 - (2) 出席施設132、委任状提出807施設、計939施設(議決権を有している会員施設数1,235施設の76.0%)で、定款26条による定足数を満たしており、本総会が有効に成立していることを確認した。
 - (3) 議事録署名人として、小林一美理事(長野県県民文化会館)と森山四男理事(鹿児島県文化センター)の2名を選出。
 - (4) 第1号議案 平成22年度事業報告について
第2号議案 平成22年度会計決算報告並びに会計監査報告について説明し、異議なく可決承認された。
第3号議案 役員の退任に伴う新役員の選任について、役員交代により新役員が選任される旨並びに大賀典雄会長の後任については次期総会まで欠員とする旨を説明し、異議なく可決承認された。
第4号議案 定款の変更について説明し、異議なく可決承認された。

第2回

期日 平成24年2月15日(水)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール
(東京都渋谷区代々木神園町3番1号)

- 1 開会 松本常務理事が開会を宣した。
- 2 出席正会員の互選により、議長に田村孝子会長職務代理を選出。
- 3 出席施設104、委任状提出945、計1,049施設(議決権を有する会員施設数1,241施設の84.5%)で定款第26条による定足数を満たしており、本総会が有効に成立していることを確認した。

- 4 議事録署名人として、加藤隆男理事（彩の国さいたま芸術劇場）と田中謙次理事（千葉県文化会館）の2名を選出。
- 5 第1号議案 平成23年度事業計画の一部変更について説明し、異議なく可決承認された。
第2号議案 平成23年度収支補正予算について説明し、異議なく可決承認された。
第3号議案 平成24年度事業計画について説明し、異議なく可決承認された。
第4号議案 平成24年度収支予算について説明し、異議なく可決承認された。
第5号議案 東日本大震災に伴う会員被災館（一部）の平成23年度年会費の免除について説明し、異議なく可決承認された。
第6号議案 正会員年会費の改定について説明し、異議なく可決承認された。
第7号議案 役員欠員に伴う新役員の選任について、常務理事より大賀典雄会長（東京文化会館館長）の後任として、東京文化会館館長に就任した日枝久氏の会長選任の提案があった。議長が一同に諮ったところ異議なく可決承認された。

9 平成23年度 会員入退会状況

①入会施設(23施設)

No	都道府県	施設名	入会承認日
1	北海道	江差町文化会館	H23.5.25
2	北海道	美唄市民会館	H23.5.25
3	青森県	八戸ポータルミュージアム	H23.7.28
4	秋田県	秋田県総合生活文化会館（アトリオン）	H23.5.25
5	群馬県	太田市藪塚本町文化ホール	H23.7.28
6	埼玉県	板戸市文化施設オルモ	H23.5.25
7	埼玉県	東部地域振興ふれあい拠点施設 （春日部コンベンションホール）	H23.11.9
8	埼玉県	鶴ヶ島市女性センター	H23.11.9
9	東京都	銀座ブロッサム中央会館	H23.2.15
10	東京都	板橋区立グリーンホール	H23.5.25
11	東京都	小金井市民交流センター	H23.5.25
12	東京都	赤坂区民センター	H23.5.25
13	東京都	杉並区立杉並芸術会館（座・高円寺）	H23.7.28
14	東京都	調布市せんがわ劇場	H23.11.9
15	愛知県	名古屋市公会堂	H23.7.28
16	大阪府	寝屋川市立地域交流センター	H23.5.25
17	大阪府	大阪府立中之島図書館	H23.5.25
18	兵庫県	宝塚市立宝塚文化創造館	H23.5.25
19	兵庫県	神戸市立北神区民センター	H23.7.28
20	島根県	松江市八雲林間劇場	H23.11.9
21	岡山県	倉敷市芸文館	H23.5.25
22	高知県	高知市三里文化会館	H23.5.25
23	熊本県	くまもと森都心プラザ	H24.5.23

② 退会施設（24施設）

No	都道府県	施設名	退会日	退会理由
1	北海道	むかわ町四季の館	H23.3.31	事業見直しのため
2	北海道	湧別町文化センターTOM	H23.3.31	指定管理者制度 移行の為
3	秋田県	西目公民館	H23.3.31	
4	茨城県	筑西市民会館	H23.3.31	震災の影響により休館
5	群馬県	前橋テルサ	H23.3.31	指定管理(財団)が解散するため
6	埼玉県	久喜市栗橋文化会館	H23.3.31	新市合併の為
7	埼玉県	加須市北川辺生涯学習センターみのり	H23.3.31	財政上の理由
8	埼玉県	秩父宮記念市民会館	H23.3.31	閉館
9	東京都	三鷹市芸術文化センター	H23.3.31	財政上の理由
10	神奈川県	神奈川県立相模湖交流センター	H23.3.31	県から指定管理へ移行の為
11	神奈川県	横浜市旭区民文化センター	H23.3.31	県内他施設において既に入会の為
12	新潟県	糸魚川市民会館	H23.3.31	財政上の理由
13	長野県	長野市民会館	H23.3.31	閉館
14	長野県	長野市松代文化ホール	H23.3.31	経費削減
15	長野県	長野市篠ノ井市民会館	H23.3.31	経費削減
16	静岡県	浜松市天竜壬生ホール	H23.3.31	諸事情により
17	静岡県	菊川文化会館	H23.3.31	指定管理者変更の為
18	岐阜県	岐阜県県民文化ホール 未来会館	H23.3.31	行財政改革の一環として休止
19	愛知県	愛知県津島勤労福祉会館	H23.3.31	閉館
20	愛知県	愛知県半田勤労福祉会館	H23.3.31	閉館
21	愛知県	名古屋港湾会館	H23.3.31	閉館
22	三重県	三重県営サンアリーナ	H23.3.31	財政上の理由
23	兵庫県	兵庫県立こどもの館	H23.3.31	財政上の理由
24	大分県	大分県立芸術会館	H23.3.31	ホール再開の目処が立たないため

③ 地区別正会員施設数

地区	平成22年度 会員数	平成23年3.31付 退会会員数	平成23年度 入会会員数	平成23年度 途中退会数	平成23年度末 現在会員数
北海道	47	2	2	0	47
東北	136	1	2	0	137
関東甲信越静	394	14	10	0	390
東海北陸	167	5	1	0	163
近畿	165	1	4	0	168
中四国	151	0	3	0	154
九州	181	1	1	0	181
計	1,241	24	23	0	1,240

④ 賛助会員数

平成22年度末 会員数	平成23年度 退会会員数	平成23年度 入会会員数	平成23年度末 会員数
63 (69口)	0	2	65(71口)

※遡及退会3件

平成23年度入会賛助会員

入会日

① 株式会社 明治座

H23.5.25

② 相愛大学音楽学部音楽マネジメント学科

H23.11.9

10 平成23年度 公立文化施設制度保険 加入状況

(1) 賠償保険・災害補償保険

	加入件数	保険料	事故件数	支払保険金額
賠償保険	862	75,514,520	65	2,821,243
災害補償	606	20,782,930	84	2,181,240
計		96,297,450	149	5,002,483

(円)

(円)

(2) 自主事業中止保険

	加入件数	保険料	事故件数	支払保険金額
自主事業	52	6,966,930	0	0

(円)

(円)

(3) 貸館対応興行中止保険

	加入件数	保険料	事故件数	支払保険金額
興行中止	154	20,834,410	0	0
約定履行	108	5,087,760	0	0
計		25,922,170	0	0

(円)

(円)

(4) 請負業者賠償責任保険

	加入件数	保険料	事故件数	支払保険金額
請負	12	1,021,470	0	0

(円)

(円)

保険合計

	加入件数	保険料	事故件数	支払保険金額
		130,208,020	149	5,002,483

(円)

(円)